

ペットボトルダンス ワークショップの内容

プロダンサーと児童生徒が一緒になって汗をかきながら
あたらしい創造の場を創り出します。



普段身近にある「**ペットボトル**」を使ったダンス・ワークショップです。

「**ペットボトル**」が、ダンスの手具、あるいは、コミュニケーションの道具となって、
心と身体の解放感を味わってもらえる創造的なダンスワークショップです。

子どもたちには、遊び感覚でダンスの魅力を知ってもらえることができます。

《**ベルトコンベアー・ゲーム**》では、「思いやり」の大切さを通じて仲間と協力してやり遂げる面白さがあります。

《**まねっこゲーム**》では、「勇気」の大切さを通じて違うことの素晴らしさ、個性の豊かさなど現代っ子に一番大事なことに触れています。



ダンサーと一緒に
色んな動きに挑戦!!

不登校の児童・生徒が増え学校が荒れていると心配される先生方が驚く、プロダンサーと「次代を担う子どもたち」との爽やかなふれあい、ダンスならではのコミュニケーションが、そこにはあります。

「三年生がこんなに踊ってくれるとは思わなかった」

(鹿児島県鹿屋市立細山田中学校 3年2組 担任)

「普段は手を挙げない子が前に出て踊ったのを見て驚いた」

(奈良県田原本町立北小学校 6年1組 担任)



小学校、中学校でプロダンサーと児童生徒が繰り広げる、あたらしいダンスのワークショップを実施致します。子どもたちが身近に身体で表現する素晴らしさを肌で実感できる貴重な経験となるでしょう。